

平成30年度「歴史博物館d eキャンプ」事業報告書

(第7回ファミリークラブ)

1 事業内容

- (1) 趣 旨 体験活動の拠点である県立青少年の家のフィールドで、四季を通じた自然・文化・スポーツ等の体験や家族のふれあいを深める機会を提供することにより、自然環境保全の意識醸成並びに家族同士が協同する姿勢及び態度の育成を図る。
- (2) 対 象 県内小学生のいる家族
- (3) 実施期日 平成30年9月23日(日曜日)～24日(月曜日)
- (4) 場 所 大分県立歴史博物館
- (5) 参加人数 17家族59名
- (6) プログラム
- | | |
|-------|------------------------------|
| 12:30 | 受付 |
| 13:00 | 活動①テント張り |
| 14:00 | はじめの会、事務連絡
活動②古墳見学・火起こし体験 |
| 16:00 | 活動③BBQ |
| 19:00 | 活動④ナイトミュージアム |
| 7:00 | テント撤収 |
| 7:30 | 活動⑤ホットドッグ |
| 9:00 | アンケート記入・解散 |

2 事業の満足度 100% (「満足」、「やや満足」を合計)

3 事業の様子



歴史博物館職員から手ほどきを受けながら、火起こし活動。こんなに速く火がついていいのかというくらい速かったです。初対面の家族と子育て談義をしながら、食事。子どもは子ども同士で遠足気分を満喫していました。

4 成果と課題

(1) 成 果

- ・ 初対面の子ども同士が遊ぶ姿を見て、子どもの良い点を発見することにつながった。
- ・ 歴史博物館という未知の場所でのキャンプだったが、学芸員の熱意あふれる解説により、大分県の歴史にふれるとともに、歴史博物館の意義を保護者は感じる事ができた。家族で楽しんだというよりも保護者の満足度が高かった。

(2) 課 題

- ・ 天候や自然環境によるテント設置場所の変更や調理する場所の水の確保困難であったことなど、厳しい環境下での活動だった。